

- 1 だいくは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まえは「ぎようめに書き、文しよは三ぎようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字さげて書きはじめ、だんらくことにぎようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのぎようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

( ) 月 日 曜日

やく島のいいところささい発見

安房小学校 三年 川上 しずく

「早く、かご島に行きたあい。」

わたしは、長い休みが来ると、「早くかご島市に  
いるおばあちゃんの家に行きたくなります。  
それはイオンでお買い物ができるし、スタバ  
でおいしい飲み物を買ってもらえるからです。  
かご島には「やく島」がないものがたくさんあ  
ります。だからわたしはかご島が大好きです。  
今年の夏休み。お父さんの友だちがさいいた

ま県から遊びに来るようになりました。さい  
たまをしらべてみると、かご島よりもとかい  
です。「どうしてわざわざ来るのかな？」と  
ふしぎに思いました。お父さんの友だちは、  
とあちゃんという一年生の女の子をつれて来  
たので、「わたしもいつしよにやく島をあんな  
いすることになりました。」  
さいしよにあんないたのは、大川おまのたき  
でした。行ってみると雨のようにたくさんの  
しずくがぶつてきました。岩いのぼつてたき

- 4、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
- 5 おはなしたところは、「」の中に入れてぎようをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)





- 1 だいくは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まえは二ぎようめに書き、文しよは三ぎようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字きけて書きはじめ、だんらくごとにぎようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのぎようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

( ) 月 日 曜日

に近づくと、顔にたぐさんの水がかかって、  
 とても気持ちよかったです。高さが八十八メ  
 ートルもあると聞いてびっくりしました。ビ  
 ルの三十かいだてぐらいです。やく島  
 のすてきな場所を見つけることができました。  
 つづぎに行けたのは、ヤチひろのたきです。こ  
 のたきは千人が手を広げたぐらいの大きな岩  
 から水がながれているので、ヤチひろとい  
 うそうです。「昔の人は本当に手をつないだ  
 のかなあ」と思いました。かいたんをおりて、  
 近くに行つてみると、たきの大きな音や強い風  
 を感じることもできました。友だちの「あち  
 やんは元気いっぱいに、あらっていました。  
 次次の目は、カヤツクいのと、安房川をぼけ  
 んしました。こぐのは、むずかしかつたけど、  
 どんどん上手になり、行きたいところに行け  
 るようになりました。と中のすなはまで水遊  
 びをしたり、大きな岩からとびおりたりしま  
 した。川の水なのによつぱいので、ふしぎに  
 思つていたら、お父さんが海の水がまぎつて

- 4、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
- 5 おはなししたところは、「」の中に入れてぎようをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)





- 1 だいまくは、一ぎようめに、学年・学校・組・名まえは二ぎようめに書き、文しようは三ぎようめの二ばんめのマスから書きましょう。
- 2 だんらくのはじめは、一字さげて書きはじめ。だんらくごとにぎようをかえましょう。
- 3 詩や文は、どのぎようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましょう。

( 月 日 曜日 )

いるからだと救えてくれました。そのせいで  
 水の下の方があたたかくなっているそうです。  
 「海と川にはちがいがあっておもしろいなあ。  
 と思いました。」

今回は、とあちゃんにやく島のことをしよ  
 うかいするはずだったのに、わたしがやく島  
 のいいところを見つけたことになりました。  
 ドライブ中にさるやしかを見つけた時にも大  
 もりあがりでした。でも、わたしはまだ山に  
 はあまり登れていないので、これから山にも  
 ちよ  
 うせんしていきたいと思います。

- 4 、と。は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましょう。
- 5 おはなししたところは、「」の中に入れてぎようをかえて、おはなしだけを書きましょう。

(不許複製)

